



ご感想・研修へのご意見
お待ちしております。←

ブルーム・タキソノミー

意味ある学びになっていますか

創造する	新たなものをつくる	仮説を立てる	計画する
評価する	正しいかチェックする	どちらがよいか決める	
分析する	分ける	結びつける	関係を説明する
応用する	問題をとく	問題を特定する	
理解する	言いかえる	変換する	例を示す
	要約する	推測する	比べる
記憶する	おぼえて、思い出す		

タキソノミー・テーブル

今日の授業はどこ?

	記憶する	理解する	応用する	分析する	評価する	創造する
事象的知識						
概念的知識						
手続き的知識						
メタ認知的知識						

「どのセルに入れるのが適切か」より、学習活動が意図された目標を考えるツールにしていこう!

11日(金) 15:45-16:15
希望制研修を行います。テーマは「ブルーム・タキソノミー」です。
場所は4年2組です。

学習者と共に学びの「解像度」を上げる

学習者とのブルーム・タキソノミーの共有は、昨年度3年2組で先行して実践しました。今年度は4年生全体で共有しています。学年集会で「ブルームさんって、どんな人か」「タキソノミーとはどんな意味なのか」「なぜこのタキソノミーを学習に使うのか」などを話しました。左上の表は、改訂版のブルーム・タキソノミーをまとめたものです。大学の教育心理学の講義で、ブルーム・タキソノミーを学んだことがある方もいると思います。ブルームの初版(1956)では、「評価」「分析」などの名詞形で示されていましたが、改訂版(2001)では動詞形になりました。初版のトップは「評価」でしたが、改訂版では「創造する」になったことも注目すべき点です。4年生では、このタキソノミーを全教室に掲示しました。先行して実施した4年2組では下記のような場面で活用するまで浸透しました。各場面の下段は、その場面の授業者の問い掛けの例です。右上の表は、タキソノミー・テーブルです。今後これについても紹介します。

1. 本時の振り返りや次時の目標設定 (授業の終末)

「今日の学習はどの学びでしたか」「次回はどんな学びをしたいと思いますか」

2. 単元計画や単元の見通しの共有 (新しい単元の1時間目)

「この単元の2時間目はどんな学びにすることができのでしょうか」

3. 本時導入時における課題設定 ※ 同じゴールでも複数の学び方が設定可能

「今日はどんな学びができるでしょうか」「その他にどんな学びができますか」